

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	長谷川雄助	会員番号:	6103	事務局整理記入欄	北海道 - 108
分水嶺区分:	404mコル～P477分岐(H120付近)	(3) 山行日:	2005年	1月	29日	(4) 天候	曇りのち雨

積雪: 1.5m

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

長谷川雄助	6103						
樋口みな子	13442						
横須賀邦子	13632						
三野裕輝	13996						
計		4名		計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	JRオサワ信号所鉄橋下～長和左股林道～P448西尾根(分水嶺)～P421～400mコル～長和左股林道～オサワ信号所												
アプローチ:	札幌市厚別区～R274～穂別ダム～町道～JRオサワ信号所												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	オサワ信号所	長和	142	10	30.7	42	56	0.3	231		10:30		(8), (9)
分水嶺到達点	404mコル	長和	142	10	27.5	42	57	15.8	404	14:15	14:30	B-4	"
	P411m	長和	142	10	3.4	42	57	21.5	409	15:00	15:20	B-4	"
	P416mコル	長和	142	9	57.9	42	57	11.3	423	15:37	15:50	B-4	"
分水嶺離別点	P477分岐	長和	142	9	44.7	42	57	2.0	477	16:18	16:25	B-4	"
歩行終了点	オサワ信号所	長和	142	10	30.7	42	56	0.3	231	18:40		B-4	
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間30分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

地形図に載っていない林道が、山腹に伸びているが、積雪のためすべて歩行する。
地形図では見えない尾根がいたところで派生し、GPSを以ってしても分水嶺を見失うことが多かった。従って、GPSを持ったものが10～20メートル移動して、GPSにアップロードしたウエイポイントに向かっているか否かを確認する作業が多かった。

(9) 水および植生に関連した特記事項

稜線(分水嶺)北側はアカエゾマツの植林が多いが、まだ若木である。南側はカツラ、ミズナラなどの広葉樹が多いが良質の木は少ない。

(10) その他の特記事項

分水嶺到達直前で、季節外れの雨となり、新雪が緩んで踏み抜きで苦労した。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: